



# NEWS

2009 No.224

11月号

全国整備工場の皆様へNGP組合員200拠点がお届けするお役立ち情報

## コンピューター画像検査システムを福岡工業大学と共同開発

# 3Dシステムでさらに信頼の高い リサイクル部品提供を始めます 今期事業でテスト運用を開始、本格運用は1年後

NGP日本自動車リサイクル事業協同組合は、福岡工業大学（福岡県福岡市東区、山藤馨学長）と外装部品を3D（3次元）処理し、コンピューターで解析する画像検索システムを開発しました。新システムを一斉に活用し、わかりやすくさらに信頼性を高めた自動車リサイクル部品の提供に努めます。

現在、自動車リサイクル部品は“画像を添付して販売”することが普通になっています。キズやヘコミの状態がどのようになっているかを購入者に分かってもらうための手法としてこのやり方は定着しました。今回、それをもっとわかりやすく、手間をかけずに正確にできないものかと考え、福岡工業大学と共同開発したのが「コンピューター画像検査システム」です。

画像検査システムはボンネット、フェンダー、ドアといった外装部品を対象に利用することを考えています。対象となる商品をデジタルカメラで撮影し、コンピューターの画像解析でキズやヘコミ、塗装剥がれを半自動的に検出します。一定サイズ以上のキズやヘコミを半自動で検出するので、対象部品の形状評価は作業員の主観に左右されることがなくなります。よって全国统一標準を作ることも可能です。

利用するには、専用のカメラと照明機器を備えた専用の撮影室が必要になります。初期投資はかかりますが、画像検査時間は1～2分と短い時間でできるので、検査時間の短縮と検査作業の効率化が図れます。

共同研究を重ねた結果、画像検査システムおよび撮影機材の基本仕様が開発できましたので10月26日に東京都港区の品川プリンスホテルで開かれたNGP協同組合第5回通常総会で発表、利用を開始することを確認しました。9月から始まった今期の事業で特定の組合員工場でシステムを導入、テスト運用をくりかえしを行い、11年度以降に本格的な運用を始める予定です。



発足以来、NGP協同組合は「よりよい商品をより正確により早く」をモットーに信頼の高いリサイクル部品の提供に努めてまいりました。そのために組合内部で研修活動を行い、資格を持った組合員の社員がNGP協同組合の規定に従って念入りにリサイクル部品を検査するという態勢で信頼の高いリサイクル部品提供に励んできました。形状評価のバラツキも可能な限り少なくなるようにしてきましたが、今回のシステム化でそのレベルが上がり、判断基準は均一になります。

また、システムのキズやヘコミの検出感度は自由に設定ができ、高い感度に設定すれば、細かいキズやヘコミも検出することが可能です。キズは「点状」と「線状」の2種類に分類して、点状キズの直径、線状キズの長さを自動検出します。また、現在のように複数領域に分割してキズやヘコミがどこにある

かを検出したり、その座標値を示したりすることも可能なシステムになっています。

運用などはトライアルを重ねながら検討することになります。まだ自動検査が難しい色や形状もあるので、こうした面のシステム対応は今後も研究に取り組むことにしています。システムが本格稼働を始めると、整備工場の皆さまにお使いいただいている「NGPダイレクト」も画像で一目瞭然となり、より使いやすいものになります。

地球温暖化防止への取り組みが求められるに従って、リサイクル部品は自動車修理の現場でCO<sub>2</sub>排出を削減するための必須アイテムになりつつあります。NGP協同組合はこの画像検査システムを利用して、整備工場の皆さまがさらに安心してリサイクル部品をお客さまに勧め、お使いいただける環境の整備を進めようと考えています。

NGP 協同組合 第5回通常総会を開催

# 2期目を迎えた大橋体制、お客様第一の原点を継承

NGP 日本自動車リサイクル事業協同組合は10月26日、東京都港区の「品川プリンスホテル」で第5回通常総会を開きました。役員改選に当たる総会は、大橋岳彦理事長の再任を満場一致で承認、大橋体制の2期目がスタートしました。新体制は永田則男理事および株式会社 NGP の砂原正則取締役を新たに副理事長として選任、再任された田中清副理事長とともに3人の副理事長が大橋体制をサポートします。理事の顔ぶれも一新し、7名の新任理事が誕生しました。彼らの平均年齢は41歳で、若さあふれるメンバーを理事に迎え組織運営を進めることになりました。

総会の挨拶で大橋理事長は調査会社のリサイクル部品市場レポートを引き合い



2期目を迎えた大橋岳彦理事長

に出し、「市場は3年間で1.3%しか伸びていない。シェアを見ると他グループが迫ってきておりうかうかとはしてられない。今こそ結束を固めてシェア拡大、売上拡大に取り組むとき」と拡大努力することを組合員に呼びかけました。

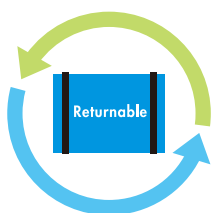
2008年度(08年9月~09年8月)の実績は、リサイクル部品販売金額が375億円で前期比4.4%増、これにより約8万9100トンの二酸化炭素(CO2)削減を達成したことになります。また、3月から取り組み始めたリターナブル梱包材は、政府の「第11回グリーン購入大賞」で優秀賞を獲得しました。リターナブル梱包材はその利用拡大を図り、CO2削減に積極的に取り組みます。

今期の基本方針は、引き続き「お客様第一」



総会冒頭の挨拶で「結束してシェア拡大を目指そう」と訴える大橋理事長

などNGP協同組合の原点を継承し、お客様のサービス充実に努めることです。総会に合わせて公開された「画像計測システム」といった開発中の新しい仕組みを取り入れて、よりよいリサイクル部品をすばやく整備事業者の皆様にお届けすることを徹底したいと考えています。



記者会見での一問一答

## リターナブル梱包材、年内も利用アイテム拡大

大橋理事長ら NGP 協同組合首脳は10月26日の総会終了後、記者会見に臨みました。記者団の質問に答え、リターナブル梱包材の拡大や「エコメンテクラブ(仮称)」の構想など今期の組合活動の方向を明らかにしました。

—今期の重点活動として考えていることは  
大橋理事長「各委員会で取り組もうとしていることすべてが重点課題。強いてあげればNGPの理念と品質を支えてきた教育にはさらに力を入れたい。また、本部関係ではサーバーの入れ替えなどシステム関係で大型の投資が必要になる。総会で発表した画像処理システムに関しても1年間かけて何とか実現したい」

—リターナブル梱包材の拡大は

田中副理事長「使用が始まったものはドアフェンダー用でこれまで組合員全体で延べ4000回使われた。現在、エンジンとパン

パーのリターナブル梱包材についてテストと試作を並行して進めている。早ければ年内にも運用がスタートできる」

—自動車リサイクル法の見直しに関する意見は  
大橋理事長「4月に斉藤前環境大臣に陳情した中にすべて盛り込まれている。その中で要望した使用済み自動車と中古車を区別するガイドラインについて、合同会議で上げられた。レアメタル回収にかかわる解体の精緻化などについても要望しており、我々も自動車リサイクルの高度化を進めることに協力したい」

—一般ユーザーとの接点で何か考えていることは

大橋理事長「仮称だがエコメンテクラブという形で、ホームページ上で部品を販売し、顧客を我々のお客様である整備工場の皆様に取り付け客を紹介する仕組みを考えている。早期に実現したい」



記者会見に臨む NGP 協同組合幹部 (左から宮地専務理事、田中副理事長、大橋理事長、永田副理事長)

—今回の役員体制のポイントは

大橋理事長「協同組合と株式会社 NGP の役員を兼務して、意思決定のスピードを速めた。3人の副理事長の役割は、田中副理事長についてはシステムを中心に組織の内部を、永田副理事長には画像システムなどの対外的なことを、また、砂原副理事長には経験を活かして他の業界とのパイプ役になってもらうことを期待している」

—画像処理システムの展開はどうなるのか

永田副理事長「画像処理システムは福岡工業大学か、また工場の中で撮影環境を整備することが我々NGP協同組合の課題になる。今は理想的な撮影環境を作っただけだが、実用化するために軽量・コンパクトで導入しやすいものを研究し、開発する」

### NGP 今月のCO2削減量

NGP平成21年9月: **7,270t** (全12団体計: 12,983t)

1月からの累計: **68,414t** (全12団体計: 123,820t)

NGPをはじめとしたリサイクル部品販売事業12団体は、グリーンポイントクラブを作り、リユース部品、リビルト部品を利用することで達成できたCO2の削減量を利用者の皆様にお知らせしています。ご協力ありがとうございます。



# 理事長を支える NGP日本自動車リサイクル事業協同組合 **新** 執行体制

	氏名	会社名/役職	抱負
副理事長	 田中 清 S29.10生	(株)オートパーツ神奈川 (神奈川県厚木市) 代表取締役	副理事長という立場で理事長の補佐役として、更には今期より会計の責任者としての新たな職務が追加されましたので、基本に忠実にまじめに、精一杯務める事をお約束致します。
	 砂原 正則 S20.1生	エコテクノ(株) (広島県北広島町) 代表取締役	NGP ブランドを確立しつつ、他組織に負けない品質と豊富な品揃えをしてお客様に満足してもらえる補修部品業界にしていきたいと思ひます。
	 永田 則男 S36.10生	(株)永田プロダクツ (山形県酒田市) 代表取締役	大役を務めさせていただきます。人もクルマも新しい時代に向かって世代交代を始めています。NGP も乗り遅れないよう新しいNGP を創造していきたいと考えております。
専務理事	 宮地 康弘 S19.8生	協同組合本部	新車販売等の状況を見ますと、リサイクル部品市場も大きな曲がり角を迎えていると感じます。本部を預かるものとして内部をまとめて理事長をサポートしたいと思ひます。また、リサイクル部品をさらに使ってもらうため、お客様へのさらにきめ細かい情報発信を心がけたいと考えています。
理事	 福田 健志 S37.10生	(株)アシスト・フクダ (北海道函館市) 代表取締役	理事として引き続き組織委員会を担当することになりました。組織委員会の副委員長としてやり残したことも多く、組織拡大、組合員メンバーの拡大にもっと力を入れたいと考えています。同時に組合員各社の売上増に貢献することを考えて、さらなる努力をしたいと思ひています。
	 中里 明光 S35.4生	(株)エコブリッジ (青森県八戸市) 代表取締役	自動車業界も大きな変革の時を迎える中、理事の責務は重大であると認識します。厳しい時代であります、お客様に選ばれるNGP、活力あるNGP となるよう微力ではありますが、努力して参ります。
	 増田 嘉久 S38.8生	(株)茨城オートパーツセンター (茨城県小美玉市) 代表取締役	激しく変化する自動車リサイクル業界の中で、NGP が日本の中心的存在でいられるように努力します。また、北関東支部がますます活性化するように頑張ります。
	 牛場 健次 S49.10生	(有)リサイクルガレージケーワン (千葉県船橋市) 代表取締役	やっぱり NGP が一番だよな。と言われるような組織作りを目指して今期の理事会運営に尽力したいと思ひます。株式会社 NGP の取締役兼務となりますので、リビルト商品の品質向上や新規開発、並びに NGP システム関連にも全力で取組みたいと思ひます。
	 津田 隆二 S40.2生	津田鋼業(株) (福井県越前市) 専務取締役	今期理事として、NGP の 10 年後を見据えた施策を短期、中期に分け、私が出来る事を他の理事達と目的・目標を同じにし取り組んで行きたいと考えております。
	 山下 禮市 S21.9生	アーク(株) (愛知県北名古屋市) 代表取締役	今回続投で 2 期目となります。海外向け部品販売、仕入れ等の部門設置、組織拡大の強化、基礎研修、初級研修の有り方についての研究等、今後の活動課題にしたいと思ひます。
	 永本 貴夫 S44.6生	(株)カンザキ (滋賀県東近江市) 代表取締役	リサイクル部品業界を取り巻く環境も日々変化中、理事という大役に任命して頂き戸惑いを感じておりますが、出来る事を一生懸命頑張りたいと思ひます。
	 佐伯 孝雄 S42.1生	(株)佐伯商会 (香川県高松市) 代表取締役	中四国支部と NGP 日本自動車リサイクル事業協同組合の発展につながるよう精一杯頑張ります。
	 伊地知志郎 S50.3生	(株)オートパーツ伊地知 (鹿児島県鹿児島市) 代表取締役	若返りを果たした新体制のもと、若い力を生かして諸課題に積極的に取り組みたい。また九州支部は NGP グループの発祥の地であり、大石名誉顧問や創業者社長の皆様のリサイクル部品に対する思いや厳しさなどを今後引き継いで行きたいです。また、10 年後次世代自動車の研究や環境問題にも一層努力します。

## 第19回基礎研修会を実施

### 修了式前日に全員合格、久々に最終日を乾杯で締めくくる

第19回基礎研修会が10月3～6日の期間、東京・夢の島のBumB東京スポーツ文化館で開催されました。参加者54名は4班に分かれてNGPマンの基礎となる理念の暗記やあいさつ訓練、団体訓練に臨みました。最終試験は雨交じりのなか、励ましあって全員が合格、笑顔で懇親会を迎えることができました。皆で同じ理念を掲げ、それを一致団結して取り組むことを講話で訴えた大橋岳彦理事長は懇親会で、「よくやった」と参加者の努力をねぎらいました。



気が緩んだ瞬間に気合いを入れる岩井教育委員長

エイ・ティ・エムの島野愛夢美さんは、「言わなければ伝わらない」との思いでミスが多い仲間に自分の思いをぶつけたそうです。その直後の相手の変化が「すごうれしかった」と言い、「人に意見をすることをほとんどしたことがなかったので、自分改革ができた」と自分自身の成長を実感したそうです。クレストパーツの内田淳仁さんは、「合格した時は、最初はバラバラだったメンバーが一つになった瞬間でした。本当にうれしかったです」と苦勞を重ね団結できた瞬間を振り返ります。

オートパーツ片岡の山本純也さんは、あいさつの試験で「大きな声を出すのは当然だが、気持ちの伝え方、あいさつの仕方も学ぶことができました」、そして基礎研修で得た精神を「フロントはもちろん生産の仲間にも伝えたい」と自信をみなぎらせていました。

「すべての作業がお客様のた 苦しさを乗り越えてNGPマンの仲間入りした54人

めであるという意識を持って作業に取り組みます（アールトーヨー、濱村裕之さん）、「横とのつながり、協力し合うことの大切さを学んだので自社に帰ったら自分が他の人をひっぱり、リーダーシップをとっていきます」（桜井、八木優さん）など、参加者はNGPマンとしての熱い思いを持って会社に戻って行きました。



つるべ落としの秋の日と競争だった団体訓練試験



## 「3R月間」で自動車リサイクル法とリサイクル部品をPR

10月29日、東京・品川駅高輪口でNGP協同組合本部職員が、自動車リサイクル法の啓蒙と自動車リサイクル部品の利用促進を呼びかけるパンフレットの配布を行いました。10月の「3R（リデュース、リユース、リサイクル）月間」に合わせて取り組んでいる好例の活動で、NGPでは単独で毎年、本部近くの品川駅で実施しています。

自動車リサイクル法や自動車リサイクル部品に関し、一般ユーザーには「まだ十分に知られていない」ということが指摘され、イベント参加とともに地道な啓蒙・広報活動が必要とされています。当日は宮地専務理事ら10人の本部職員がタスキ姿

で、通行人に自動車リサイクルを呼びかけました。



パッケージを一新したティッシュとともにリサイクルのパンフレットを配布

## エイ・ティ・エムがフリーマーケットに出展

エイ・ティ・エム（島野敬社長、福岡県苅田町）は、10月4日、18日の各日曜日に北九州市若松区の「びびき動物ワールド」で開かれたフリーマーケットに参加しました。使用済み自動車の引き取り時に処分を任されたドリンクホルダーや灰皿などを整備して商品化しました。洋服関係の店が多い中でカー用品関係の店は注目され、人気が高かったそうです。もちろん「くるマック」も宣伝、「もったいない」の精神で地域に溶け込み、一石二鳥、三鳥の効果があるイベント参加になりました。



「もったいない」の精神でフリマに参加しPR

## 組合員情報変更

支部	会社名	変更内容	変更後	変更日
東北	株式会社オートセンター NAO	住所	〒969-6207 福島県大沼郡会津美里町字宮里 80	21年10月10日

## 訃報

10月14日、株式会社拓殖商会（群馬県伊勢崎市）塩谷次男代表取締役社長のご母堂、塩谷ヨシ（しおや・よし）様のご逝去されました。享年88歳。

10月16日、株式会社八七川自動車（富山県魚津市）長谷川利彦代表取締役会長のご尊父、長谷川宗利（はせがわ・むねとし）様のご逝去されました。享年79歳。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

### NGP日本自動車リサイクル事業協同組合事務局

〒108-0074 東京都港区高輪3丁目25番33号 長田ビル2F  
TEL:03-5475-1208 FAX:03-5475-1209  
http://www.ngp.gr.jp

### 株式会社 NGP

〒108-0074 東京都港区高輪3丁目25番33号 長田ビル2F  
TEL:03-5475-1200 FAX:03-5475-1201